



 **TORIDOLL**

株主 通信

第25期 中間報告書

2014年4月1日～2014年9月30日

株式会社トリドール

Lanai Cafe
hawaiian pancake & kona coffee
ハワイアンパンケーキ

- NEWS
- 社会貢献活動
- 株主優待のご案内
- 財務諸表
- 株式の状況・株主メモ



トリドール初の 全国テレビCMを放映

新メニュー発売を機に、トリドール初となるテレビCMを全国展開。8月には「肉盛りうどん」、10月には「タル鶏天ぶっかけうどん」バージョンを放映。売上アップに貢献しました。

◆ 肉盛りうどん

ボリュームたっぷりの牛肉をスライス玉ねぎと一緒に甘辛く煮込み、温・冷いずれのうどんにもよく合う味付けに仕上げた『肉盛り』を、別皿という新しいスタイルで提供しました。テレビCMでは、「肉盛りうどん」の魅力を、“ヤバイ”というワンフレーズに集約してストレートに表現しました。



◆ タル鶏天ぶっかけうどん

いりこ風味に追い鰹を利かせた特製のぶっかけ出汁をかけたうどんの上に、塩コショウをベースのつけダレで味付けした鶏天を豪快にのせました。鶏天はタルタルソースをかければ、さらにコクのある旨みを楽しめます。テレビCMでは、「タル鶏天ぶっかけうどん」を味わう幸せな感覚を“すぎる”というフレーズで表現しています。



商品のヒットにより売上が大きく伸張



販促ツールも充実



こだわりのフェアメニューや 季節の副菜を続々提供

こだわりのフェアメニューや季節の副菜を続々提供。6月5日、新商品発表会を開催し、夏場限定のフェアメニュー「濃厚豆乳豚キムチ冷かけ」と「旨辛鶏ネギ冷かけ」の発売を発表。その他、季節の副菜も次々と発売しています。

期間限定でのフェアメニューを充実

「濃厚豆乳豚キムチ冷かけ」は、濃厚な豆乳を冷かけにして、キムチで和えた豚しゃぶ肉をトッピング。キムチの辛さを豆乳でまろやかな味に仕立てました。「旨辛鶏ネギ冷かけ」は、蒸し鶏とネギをこだわりの辛味ダレで和え、暑い夏にぴったりの本格感ある大人の味の冷かけうどんです。また、季節の旬の素材を使用した副菜商品を続々発売。期間限定メニューの充実を図っております。



濃厚豆乳豚キムチ冷かけ



旨辛鶏ネギ冷かけ



夏の副菜 おむすび



夏の副菜 天ぷら



秋の副菜 天ぷら

創業業態 焼き鳥ファミリーダイニング 「とりどーる」を順次リニューアル

焼き鳥ファミリーダイニング「とりどーる」では、ご家族でより快適かつ安全にお食事を楽しんでいただくため、分煙化に取り組むなど順次リニューアルをいたしました。



社会貢献活動

トリドールでは、人々の生活に欠かせない“食事”を提供する企業として、食に関するさまざまな社会貢献活動を行っております。

「まるごとまるがめ体験教室」を実施



「讃岐うどん文化」の伝承とお客様への『食育』に貢献するため、全国で「まるごとまるがめ体験教室」(うどん教室)を開催。実際にうどんが出来上がるまでの流れを子どもたちが体験。丸亀製麺がこだわる“手づくり・できたて”を味わっていただきます。

釜揚げうどんで飢餓の解消を支援



昨年に続き、2回目となる世界食料デーにあわせて取り組みを実施。10月16日の世界食料デーに、国内の「丸亀製麺」全店で1年間に販売された釜揚げうどんの利益の一部15,735,298円を、開発途上国の小学校に786,765食分の学校給食費として寄付いたしました。

株主ご優待 株主優待制度がスタートしました

株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、より多くの方に長期間保有いただくことを目的とし、株主優待制度を導入しました。2014年9月30日現在の株主名簿に記載された、当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様を対象として開始いたしました。

株主優待の内容

下記のとおり保有株式数に応じて、当社店舗でご利用いただける優待割引券を贈呈いたします。

保有株式数	優待内容
100株以上～500株未満	100円割引券 10枚綴り 1シート(1,000円相当)
500株以上～1,000株未満	100円割引券 10枚綴り 3シート(3,000円相当)
1,000株以上	100円割引券 10枚綴り 5シート(5,000円相当)



よくあるご質問と回答(FAQ)

Q 1回につき何枚まで利用できますか。

A 利用制限はありません。

Q どの店舗で利用できますか。

A 国内の直営店舗でご利用いただけます。
(一部ご利用できない店舗がございます。利用可能店舗につきましては、ホームページにてご確認ください。)

Q 有効期限は？

A 2016年12月31日までご利用いただけます。

Top Message

株主の皆様へ



株式会社トリドール
代表取締役社長

栗田 貴也

平素は、トリドールに格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

創業以来、弊社は、「できたて、本物のおいしさを、すべてのお客様へ」の思いを原点に、「ひとりでも多くのお客様にいつまでも愛され続ける地域一番店」を目指して、邁進してまいりました。お陰様で、そうした弊社の方針や店舗戦略を多くの皆様からご支持いただき、業容を拡大することができました。

弊社は、これからも国内基盤をさらに強固なものにし、主力の丸亀製麺業態を牽引役に、継続的な成長を実現するとともに、新業態の開発や海外展開を積極化するなど、果敢な挑戦を継続し、複数の成長軸をもつグローバル企業へと成長してまいりたいと考えております。

これからも社員一同心を合わせ努力を重ねてまいりますので、トリドールの成長にご期待いただきまるとともに、一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

第25期中間期

財務諸表

■データハイライト

売上高	43,243百万円 (前年同期比+9.0%)
経常利益	3,873百万円 (前年同期比+48.3%)
経常利益率	9.0%
自己資本比率	30.0%
PER / PBR (10/31 時点株価実績)	PER 28.09倍 / PBR 3.17倍
配当利回り (10/31 時点株価実績)	0.71%
1株配当	8.0円 (2014年3月期実績) / 9.0円 (2015年3月期予想)

●連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	第25期中間期	第24期
流動資産	14,341	10,804
固定資産	38,038	38,752
有形固定資産	23,254	23,731
無形固定資産	227	471
投資その他資産	14,556	14,548
流動負債	18,046	16,059
固定負債	18,318	17,968
純資産合計	16,014	15,528
負債純資産合計	52,380	49,556

POINT①資産合計

前連結会計年度末に比べ28億23百万円増加し、523億80百万円(前期比5.7%増)となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものです。

POINT②負債合計

前連結会計年度末に比べ23億37百万円増加し、363億65百万円(前期比6.9%増)となりました。これは主に長期借入金(1年内返済予定を含む)の合計額が前連結会計年度末に比べ7億22百万円増加し、未払法人税が前連結会計年度末に比べ6億29百万円増加したことによるものです。

POINT③純資産合計

利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ4億86百万円増加し、160億14百万円(前期比3.1%増)となりました。

POINT④売上高

国内15店舗、海外24店舗の新規出店を実施したほか、フェア商品の売れ行きが好調であったことを背景に国内既存店売上が上昇したこと等により、売上高は、前年同期比9.0%増の432億43百万円となりました。

POINT⑤経常利益

高付加価値商品の販売に伴う原価上昇や全国放映したテレビCMの費用計上があったものの、それ以外の経費が計画を下回ったため、利益に寄与いたしました。その結果、経常利益は、前年同期比48.3%増の38億73百万円となりました。

POINT⑥当期純利益

国内および海外店舗における業績不振店舗の閉鎖等に係る固定資産の減損損失および閉鎖損失引当金、また、子会社取得の際に発生したのれんの減損損失等を含む特別損失11億93百万円を計上したものの、当四半期純利益は、前年同期比29.2%増の8億80百万円となりました。

●連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	第25期中間期	第24期中間期	第24期
売上高	43,243	39,659	78,318
売上原価	11,022	9,588	18,906
売上総利益	32,220	30,070	59,411
販売費及び一般管理費	28,230	27,381	54,396
営業利益	3,990	2,689	5,014
経常利益	3,873	2,612	4,924
当期純利益	880	681	849

●連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	第25期中間期	第24期中間期	第24期
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,396	3,520	6,535
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,041	△5,125	△8,216
財務活動によるキャッシュ・フロー	317	629	2,543
現金及び現金同等物の増減額	3,618	△895	872
現金及び現金同等物の期首残高	7,635	6,762	6,762
現金及び現金同等物の期末残高	11,253	5,867	7,635

POINT⑦営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前当期純利益を27億12百万円、減価償却費13億63百万円および減損損失9億49百万円等を計上した一方で、法人税等の支払による支出が12億93百万円であったこと等により、営業活動により得られた資金は53億96百万円(前年同期比53.3%増)となりました。

POINT⑧投資活動によるキャッシュフロー

新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が19億14百万円、関係会社株式の取得による支出が1億25百万円であったこと等により、投資活動により使用した資金は20億41百万円(前年同期比60.2%減)となりました。

POINT⑨財務活動によるキャッシュフロー

長期借入金による収入が50億円あった一方で、長期借入金の返済による支出が42億77百万円、配当金の支払が3億14百万円であったこと等により、財務活動により得られた資金は3億17百万円(前年同期比49.6%減)となりました。

■純資産



■総資産



■自己資本比率



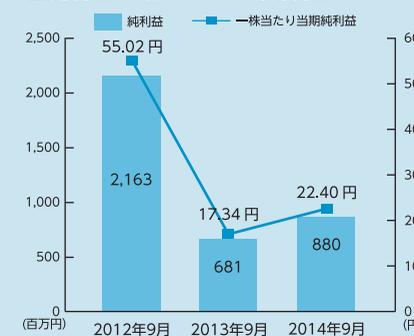
■売上高・丸亀製麺売上高比率



■経常利益・経常利益率



■純利益・一株当たり当期純利益



◎株式の状況

(2014年9月30日現在)

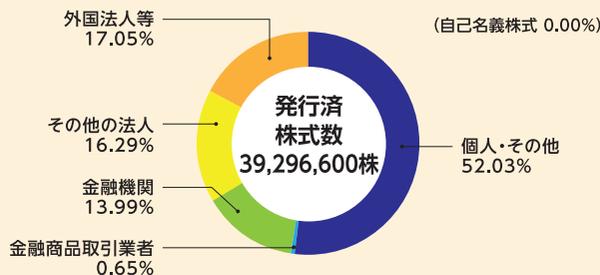
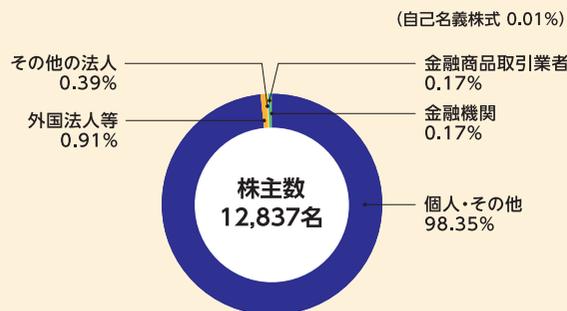
証券コード	3397
発行可能株式総数	115,200,000株
発行済株式の総数	39,296,600株
株主数	12,837名

◎大株主持株数比率

	持株数(株)	持株比率(%)
栗田貴也	14,862,000	37.82
有限会社ティードティー	5,880,000	14.96
特定有価証券信託受託者 株式会社SMBC信託銀行	2,838,000	7.22
ビービーエイチ フォー フィデリティ ロー プライズ ストック ファンド (プリンシパル オール セクター サポートフォリオ)	1,885,500	4.79
ビービーエイチ フィデリティ ピューリタン フィデリティ シリーズ イントロンシク オポチュニティズ ファンド	1,549,000	3.94
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	824,500	2.09
ビービーエイチ ルクス フィデリティ ファンズ パシフィック ファンド	502,400	1.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	403,500	1.02
ジャパン リ フィデリティ	374,400	0.95
アリアケジャパン株式会社	300,000	0.76

◎所有者別株式分布状況

(2014年9月30日現在)



◎役員 (2014年9月30日現在)

代表取締役社長	栗田貴也	監査役	安井義昭
専務取締役	長沢 隆	監査役	池田隆行
取締役	田中公博	監査役	梅木利泰
取締役	鈴木邦明		

◎会社概要 (2014年9月30日現在)

社名	株式会社トリドール
主な事業内容	飲食店の経営
設立	1990年6月11日 有限会社トリドールコーポレーション設立 1995年10月28日 株式会社トリドールに組織変更
資本金	13億5,743万円

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 ☎ 0120-288-324
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により当社ホームページに掲載いたします。 ホームページURL http://www.toridoll.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。



〒651-0088 兵庫県神戸市中央区小野柄通7丁目1番1号日本生命三宮駅前ビル11階
TEL.078-200-3430(代表) TEL.078-200-3433(IR専用)

<http://www.toridoll.com/>

当社はホームページにおきましても最新のトピックスをはじめとしてIR情報や会社情報など様々な情報をご案内しております。

※この冊子についてのお問い合わせは、上記IR専用電話番号までお願いいたします。